

中小企業景況調査報告書【えひめ版】

愛媛県商工会連合会

全国商工会連合会では、四半期毎に景況調査を実施しており、本報告書は県内商工会地域の景気動向を【えひめ版】として作成したものです。

調査対象期間：令和3年度第2四半期（令和3年7月～9月期）






調査対象企業：150企業 回答企業：150企業

（製造業：30社 建設業：20社 小売業：42社 サービス業：58社）

DI方式

DIとは、各調査項目について〔増加・上昇・好転〕の割合から〔減少・低下・悪化〕の割合を差し引いた値で〔景気動向指数〕を表しています。

*記号とDI値の関係

 快晴 ～30.1	 晴 30.0 ～10.1	 薄曇 10.0 ～▲10.0	 曇 ▲10.1 ～▲30.0	 雨 ▲30.1～
---	--	--	--	---

1. 業況判断DIと天気図（2年間の推移）

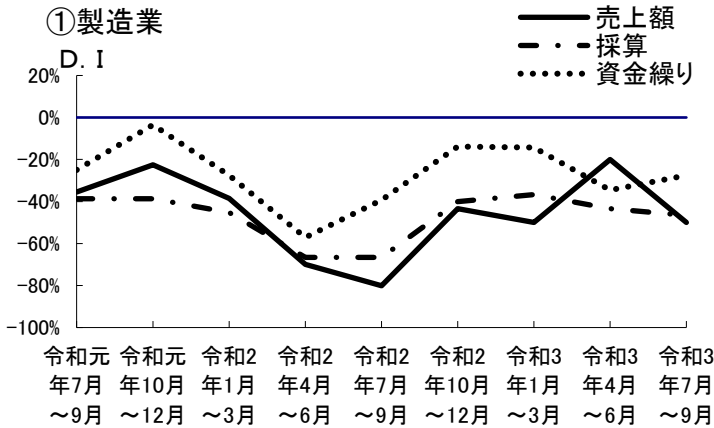
期別	業種別	①製造業		②建設業		③小売業		④サービス業		全体	
		天気図	DI値	天気図	DI値	天気図	DI値	天気図	DI値	天気図	DI値
	令和元年 7～9月期		▲ 36.7		20.0		▲ 41.0		▲ 15.2		▲ 18.2
	令和元年 10～12月期		▲ 26.7		10.0		▲ 46.2		▲ 25.4		▲ 22.1
	令和2年 1～3月期		▲ 43.3		0.0		▲ 55.0		▲ 23.7		▲ 30.5
	令和2年 4～6月期		▲ 69.0		▲ 25.0		▲ 77.5		▲ 60.3		▲ 58.0
	令和2年 7～9月期		▲ 55.2		▲ 20.0		▲ 65.9		▲ 54.2		▲ 48.8
	令和2年 10～12月期		▲ 41.5		▲ 20.0		▲ 64.2		▲ 37.9		▲ 40.9
	令和3年 1～3月期		▲ 39.3		▲ 20.0		▲ 53.7		▲ 34.5		▲ 36.9
	令和3年 4～6月期		▲ 40.0		▲ 25.0		▲ 51.2		▲ 28.1		▲ 36.1
	令和3年 7～9月期		▲ 43.3		0.0		▲ 42.9		▲ 43.1		▲ 32.3
	令和3年 10～12月期		▲ 33.3		▲ 15.0		▲ 36.6		▲ 38.0		▲ 30.7

（注1）業況判断DIポイント値は、前年同期と比較して業況が「好転」と答えた企業の割合から「悪化」と答えた企業の割合を引いたもの

（注2）「全体」のポイント値は全業種の単純平均値

2.業種別景気動向

①製造業



<前期比>

売上額 : 悪化 (▲20.0→▲50.0 ポイント)

採算 : やや悪化 (▲43.4→▲46.6 ポイント)

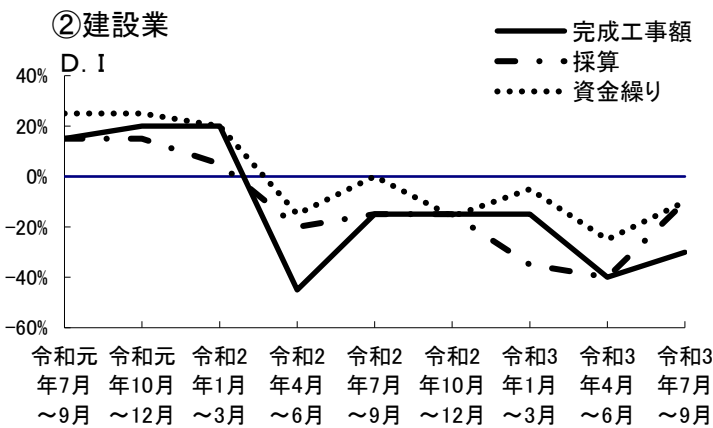
資金繰り : やや好転 (▲34.5→▲27.6 ポイント)

<経営上の問題点> (順位と比率)

1位 : 需要の停滞 (37.0%)

2位 : 人件費の増加 (11.1%)

②建設業



<前期比>

完成工事額 : やや好転 (▲40.0→▲30.0 ポイント)

採算 : 好転 (▲40.0→▲10.0 ポイント)

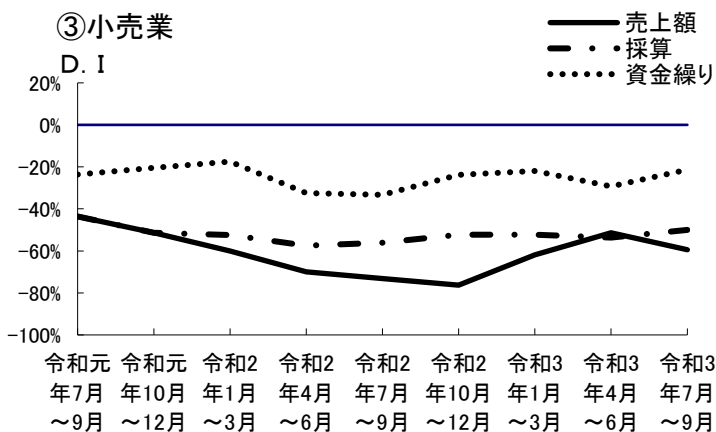
資金繰り : 好転 (▲25.0→▲10.0 ポイント)

<経営上の問題点> (順位と比率)

1位 : 従業員の確保難、熟練技術者の確保難 (35.3%)

2位 : 材料価格の上昇、官公需要の停滞 (23.5%)

③小売業



<前期比>

売上額 : やや悪化 (▲51.3→▲59.5 ポイント)

採算 : やや好転 (▲53.7→▲50.0 ポイント)

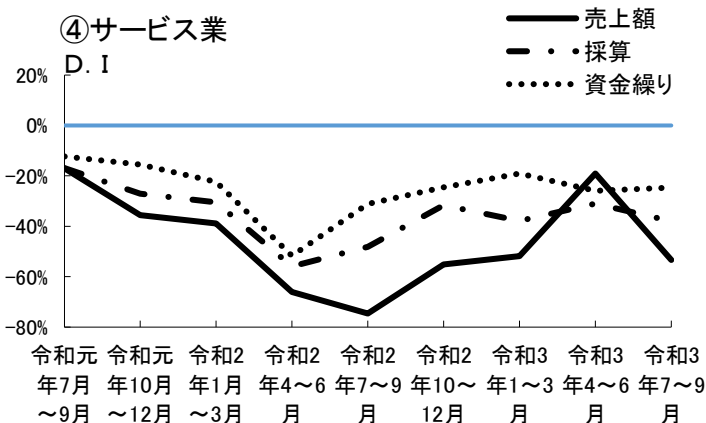
資金繰り : やや好転 (▲29.3→▲21.4 ポイント)

<経営上の問題点> (順位と比率)

1位 : 需要の停滞 (23.7%)

2位 : 購買力の他地域への流出 (18.4%)

④サービス業



<前期比>

売上額 : 大幅悪化 (▲19.0→▲53.4 ポイント)

採算 : やや悪化 (▲31.0→▲38.0 ポイント)

資金繰り : やや好転 (▲25.9→▲24.6 ポイント)

<経営上の問題点> (順位と比率)

1位 : 需要の停滞 (38.3%)

2位 : 利用者ニーズの変化 (19.1%)